

第12回日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会

帯電性マイクロナノバブルの最先端技術への適応を目指して
-分野を超えての技術統合-

医工農環境連携ワークショップ募集要項

医工農環境連携ワークショップ申請は2024年5月25日より
本会Webページ上で受付け開始

【講演会場】

明治大学駿河台キャンパス リバティタワー
メイン会場「リバティホール」
東京都千代田区神田駿河台 1-1-1

主催 一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

《医工農環境連携ワークショップ募集要項》

第12回学術総会開催にあたり、医工農環境連携ワークショップ（口頭発表）を募集いたします。医工農環境連携ワークショップ応募は本会 Web ページよりオンラインでの登録となります。下記要領をご一読の上、奮ってご応募ください。多数の研究発表のご応募をお待ちしています。

第12回学術総会
大会長 阿部展次

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会 評議員/医学部会
杏林大学 消化器・一般外科 教授

（1）募集期間

2024年5月25日（土）～10月31日（木）正午 締め切り

（2）応募資格

マイクロ・ナノバブルに関する研究発表であれば、会員・一般・学生を問いません。

（3）発表形式

口頭発表：約10分（質疑応答約3分程度を含む）

（4）応募方法

- ① 学会 Web ページよりオンライン登録のみとなりますので、演題登録画面からお申込み下さい。
- ② 抄録原稿（A4 縦1枚）を別紙の作成要領に従って作成し、登録フォームの指定箇所に添付してください。

（5）抄録原稿・発表スライド作成の留意点

- ① 研究に用いたマイクロ・ナノバブル水の「気体の種類」、「粒径」、「密度」、「溶媒種あるいは製品名」を本文中、若しくは抄録原稿、発表用スライドの最後に記載して下さい。
- ② ご自身の PC で発表される方は、HDMI 接続ができることをご確認下さい。接続に不安のある方、もしくは当日学会が用意する PC を用いられる方は、発表用スライド（MS PPT）データを USB 等にてご持参ください。演壇上に用意する PC は「Windows10、MS Office2021、他ソフト」を予定しております。
- ③ 発表用スライドの PDF 版を当日までに下記までご提出ください。

※ご不明の点は総会事務局にお問い合わせください。 E-mail：info@mnb-sc.jp

(6) 採否の方法および通知

- ① 演題の採否は抄録査読委員の意見により大会長が決定します。
- ② 採否の結果は 後日メールにて通知いたします。

(7) 発表

- ① 発表する時間帯・セッションは、演題選定後に決定させていただきます。
- ② 各発表者（筆頭者）の氏名、演題名は最終プログラム決定後に本会 Web ページ上に掲載します。

■個人情報・著作権取扱について

日本マイクロ・ナノバブル学会のガイドラインおよび取扱規程によります。

<http://mnbsc.jp/admission> 著作権取扱規定（ページ最後尾リンク）

<http://mnbsc.jp/announce> 個人情報の取扱（ページ最後尾リンク）

★演題登録に関する注意事項

- ① 学会発表内容に特定の企業あるいは団体との利益相反（Conflict of Interest「COI」）が存在しないことを宣言いただくために、演題登録フォームの確認チェックボックスにチェック（COI は存在しません ）をお願いします。
- ② 抄録の著作権については「日本マイクロ・ナノバブル学会著作権取扱規程」に依ります。
 - ▶ 発表内容を抄録提出の形でエントリーいただく際に、抄録はすべて学会に帰属する事に同意する旨のチェックボックス（同意）にチェックをしてください。
- ③ 発表内容の不正防止の観点より、第 12 回学術総会ではデジタル媒体として画像および音声記録をさせていただきます。この記録は原則外部公開を行いませんが、学会発表内容に疑義が生じた場合など、外部公開の必要性が生じた場合、発表者に了解を得た上で公開させていただく場合があります。
 - ▶ 本事項についても、記録主旨を記載した内容に同意する旨のチェックボックス（同意）にチェックをしていただきます。管理保全は総会事務局にて行います。
尚、上記に同意いただけない演題は採択対象から外させていただく場合がありますので予めご了承願います。

備考：採択された演題の抄録原稿は、第 12 回一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会 プログラム・抄録集に掲載いたします。

以上

